

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	1単位 保育の対象	小児保健実習	小林とし子	2年次	秋

授業のキーワード	健康管理・養護・健康教育
授業の概要・目的	保育所、幼稚園などの保育現場において子どもの健康管理を実践出来る基礎能力を養うため、知識、技術、態度を習熟することが本実習の目的である。
履修のアドバイス・前提科目等	本学習内容に基づき、保育実習において指導者の指導のもとに、保育現場における子どもの健康管理が実践出来る。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	実習の意義と目的	オリエンテーション	第9講	小児の看護(2)	病気への対応
第2講	健康状態の観察	乳幼児の身体計測と評価 *実習	第10講	事故と応急処置(1)	事故と応急処置(1)
第3講	健康状態の観察	乳幼児の生理機能と評価 *実習	第11講	救命処置	人工呼吸・心臓マッサージ *実習
第4講	小児の養護(1)	抱き方・背負い方・寝かせ方・排泄等 *実習	第12講	事故と応急処置(2)	起きやすい事故の応急処置 *実習
第5講	小児の養護(2)	授乳・食事の与え方 *実習	第13講	安全管理	保育環境・保健活動
第6講	小児の養護(3)	保清(沐浴)・衣類等 *実習	第14講	健康教育	課題学習:保護者向けの保健だより作成
第7講	小児の養護(4)	手洗い・うがい・歯の健康 *実習	第15講	定期試験	
第8講	小児の看護(1)	日常起こりうる小児の症状と対応	評価方法		筆記試験 60%、課題提出や実習態度及び出席状況 40%を総合して判断する。
備考 (関連する資格・試験等)		実習時は、動きやすい服装とし、髪をまとめ爪を切るなど準備して臨む。小児の養護ではエプロンを着用する。歯の健康では、歯ブラシを持参する。			
使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献		
小児保健実習 佐藤益子 ななみ書房			小児看護学 28 小児の発達と看護 メディカ出版 小児看護学 29 小児看護技術 メディカ出版 保育園における事故防止と危機管理マニュアル 日本小児医事出版社		